

**第21回 いきいき市民のつどい**  
『つながろう すべてを越えて』  
その時あなたは どう動く?!』

**平成31年1月26日(土)**

13時半から 15時半

産業会館 (別所町3-13-26)

1部 活動発表 2部 茶話会

台風21号による災害対応事例を通して、「あなたなら、どう動くか」、交流の場で語り合います。

産業高等学校の発表を兼ねたオープニング、地域住民と中学生が共に学ぶ「防災活動」を発表します。

今こそ、みんなで学び、次につなげる機会にしませんか。

**衣装展示  
文化祭の様子を発表**

**産業高等学校 デザインシステム科2年生**

幅広い産業デザイン業界で活躍できる人材を育成するため、1年生でファッションや色彩構成などデザインの基礎を学び、2年生からデザイン領域を4分野(プロダクト、スペース、テキスタイル、ビジュアル)に分け、2分野を選択し学びを深めます。文化祭では、これまでの学びを形にするため、クラス発表という位置づけでファッションショーを行いました。

クラスでは代表者をはじめ役割分担が全員にあり、企画立案、舞台演出、衣装制作、モデル等すべて生徒が中心となって作り上げていきます。衣装展示や文化祭の様子を、一部発表します。



文化祭ファッションショーの様子

起震車で、震度7強の揺れを184人が体験しました。



尾崎 敏子さん

小林 琢さん



**中学生と避難訓練  
防災部会 今後の展望**

**城北地区市民協議会**

防災部会会長兼春木旭町町会長

防災部会兼福祉委員会事務局

小林 琢さん  
尾崎 敏子さん

昨年は北中学校の生徒と一緒に避難訓練を行い、六百余人の参加がありました。起震車で震度7強の揺れを体験、地震の恐ろしさを体感したそうです。

避難訓練での取組みや、講演「大沢地区の災害とボランティア活動について」参加者に募った、災害時に活動していただけるボランティアの話や、いざというときの連絡体制について学びます。

春木旭町の祭礼団体は、台風21号で発生した災害ごみを自主的に収集しました。吉井町は町会長が自らの目で被害状況確認のため、一軒ずつ家を廻り、ブルーシートを配付しました。災害時の活動・経験をふまえて、今後どう生かしていくのか、防災部会としての抱負を語っていただきます。

**防災マップづくりの様子**



**地域の人と共に  
防災マップづくり**

**北中学校**

平成29年度から全学年で地域の防災マップを作ったり、災害時に避難所などで中学生にもできることを考える学習を行っています。中学生が地域の大人と共に学び、つながり、考え、いざというときに動けるような体制をめざしています。地域の人や要援助者の意見も聞き、防災マップを完成させました。この取組みにより、防災意識が高まりました。

今年9月には、「避難所設営訓練、避難誘導訓練」でペットボトルの箱でベッドを作ったり、間仕切りを作成しました。防災マップづくりの過程や、避難訓練の取組みについて発表していただきます。

茶話会では、大災害を経験して

感じたこと、学んだことを話し合います。

ぜひご参加ください!

**【申込み・問合せ先】**

定員 200人(申込先着順) 参加費 無料  
 保育 1歳半から就学前児童(申込先着15人)  
 申込 平成31年1月11日(金)までに住所、氏名、電話番号を記入の上、FAX、電子メールまたは電話、生涯学習課の窓口にてお申込みください。  
 (保育、手話通訳、要約筆記が必要な場合は、事前にご連絡ください)  
 問合せ 岸和田市教育委員会 生涯学習部生涯学習課 生涯学習推進担当  
 電話: 423-9615、423-9616 FAX: 423-3011  
 Mail: syogaig@city.kishiwada.osaka.jp  
 主催 岸和田市・岸和田市教育委員会 企画・運営 岸和田市生涯学習推進本部